

子どもの医療費の完全無料化を中学校卒業まで拡大することを求める請願

紹介議員

山内善男

山田多津子

辻真理子



1. 請願趣旨

私たち新日本婦人の会は、『より人間らしく豊かに生きたい』と願う女性のネットワークです。安心して子育てできる環境づくりへ、自治体における子どもの医療費無料化制度の充実と、国の乳幼児医療費無料化制度の創設を求めて活動しています。

子どもは病気にかかりやすく、早期発見、早期治療を支える環境が非常に大切であり、子どもの医療費の負担をなくすことは、大きな子育て支援となります。

お金の負担から、必要な診療を我慢してしまうことも心配です。せめて義務教育の期間は安心して医療にもかかれる、そんな安心感が子育て家庭にとっては本当に支えとなります。

深刻化する少子化対策で子どもの医療費無料化は切実な市民の願いです。彦根市では2013年10月から中学校卒業まで入院医療費無料化となっています。また、通院費を含む子どもの医療費の無料化については今年4月から小学校3年生まで拡大され、子どもたちの健やかな成長のために施策が前進されたことを大変うれしく思っています。

しかし近隣市町の米原市や多賀町・甲良町では中学校卒業まで、また、豊郷町では高校卒業まで完全無料化に取り組まれています。

彦根市でも、医療の不安をなくすことは子育て支援の大きな力になるとともに、安心して暮らせる社会をめざすため、中学校卒業までの通院医療費も含めた完全無料化を求めます。

2. 請願事項

子どもの医療費助成制度の対象年齢を、通院医療費の助成を中学校卒業まで拡大してください。

2018年12月6日

請願者

彦根市長曾根南町 485 301号

新日本婦人の会 彦根支部

支部長 北村教子



彦根市議会議長 安藤博様

